

# アスパラガス栽培管理 (R6.10.)

(有) 丸 富

9月は太陽活動が活発で、収穫が困難な猛暑となり、収穫量が減少し、害虫は多かった。台風や秋雨前線の通過により全国的に大雨が降った。その後、ようやく朝晩が冷え込み、彼岸頃から彼岸花が咲き始めた。

## 貯蔵養分対策

秋から冬にかけて貯蔵した養分で、来年の春芽は出るので、秋は若茎を収穫するだけでなく、収穫と同時に根に養分を貯蔵する。貯蔵養分蓄積も頭に入れて管理を行う。

貯蔵養分蓄積に**酸カル 1,000 倍**と**サンミネーラ 5,000 倍**を葉面散布する。(防除時に)

## 発根促進

地温が下がり、適温になると、根の働きが良くなるので、酸素供給を行い、細根の働きを促進する。

細根の働きを向上させ、維持活性に**G バランス DF 1 kg/10a**を30~40日ごとに灌水する。

## 害虫対策

満月頃は害虫の発生が多くなるので、早め(事前)の対策が大切。

害虫の発生前に**バイオアクト TS 50~70 cc/10a**(又は、**ストップアーク 100~200 cc/10a**)を5~7日毎に灌水する。

## 黄化促進

窒素が残ると、黄化が遅れるので、窒素消化を促し、黄化を促進する。

黄化促進に**酸カル 500~1,000 倍**と**サンミネーラ 10,000 倍**を葉面散布する。(防除時に混用する。)

灌水時に**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。(5~10日毎に)

## 病害対策

台風や低気圧の通過によって気圧が下がると窒素を吸収するため窒素過多になり、病害が多くなる。

土壌中のミネラルバランスと微生物相の改善に**農業用植物マグマ黒末 1~2 kg/10a**を土壌に撒布する。

その後、灌水時に**酸カル 50~100 cc/10a**と**サンミネーラ 50 cc/10a**を混用する。

## 追肥(液肥)

土壌環境、並びに年数、根の働きによっても増減する。

**プロ液肥** 2~3ℓ/10a

**時を越えた贈り物** 100~200 cc/10a

**サンミネーラ** 50 cc/10a

**バイオアクト TS(又はストップアーク)** 50cc(100cc)/10a

5~10日ごとに灌水する場合

※収穫量や土壌条件、天候によって加減する。

※サンミネーラの代わりにシカアップ 100~150 cc、シーマックス 500~1000 cc、海藻のエキス 50gでもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 0942 - 65 - 0123 (TEL)

**FAX 0942-65-1091 (24 時間受付)** 携帯 090-3328-7603 (富松まで)